

社会資本総合整備計画 事後評価書														令和08年04月01日		
計画の名称	南砺市セーフティネットの構築と住環境の向上（南砺地域住宅計画）															
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	南砺市															
計画の目標	セーフティネットの構築と少子高齢社会への対応を推進することにより、豊かで安全でゆとりのある住まい・まちづくりを実現する。 自らが住む地域へと関心が広がるなか、地域づくりにつながるような住環境向上を実現する。															
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		1,266	A	1,266	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2		R6
1	公営住宅等ストック総合改善事業を行う公営住宅等の入居戸数を104戸から114戸に増加させる。 公営住宅等ストック総合改善を実施する公営住宅等の入居戸数の増加（104戸→114戸）	104戸	戸	114戸
2	山間過疎地域における克雪住宅事業の普及率を64%から66%に引き上げる。 山間過疎地域の克雪住宅事業の普及割合（64%→66%）（対象地域世帯数：747世帯） （普及率）＝（補助金交付件数 / 対象地域世帯数）（％）	64%	%	66%
3	空き家バンク（中古住宅）の成約率を34%から40%に引き上げる。 定住奨励金の普及により住み替え世帯を増やし、住み替え前の住宅を空き家バンクに誘導し中古住宅の流通を図る。（登録件数：187件） （成約率）＝（成約件数 / 登録件数）（％）	34%	%	40%
4	耐震基準を満たす木造住宅の割合を46%から47%に引き上げる。（H30住宅・土地統計調査より） 木造住宅総数における昭和56年5月31日以降に建築された住宅と耐震改修された住宅による耐震化率の向上 住宅・土地統計調査の集計結果及び事業実施状況等をもとに算出する。（木造一戸建て住宅の耐震化率）＝（耐震性が確保された木造一戸建て住宅数） / （住宅数）	46%	%	47%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	南砺市	直接	南砺市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業	山見（24戸2棟）旅川（24戸2 棟）梅ヶ島（24戸1棟）みな み（36戸3棟）松原（24戸1棟 ）理休（18戸1棟）の改善	南砺市	■	■	■	■	■	203		策定済
	A15-002	住宅	一般	南砺市	直接	南砺市	-	-	公的賃貸住宅家賃低廉化 事業	遊部住宅のぞみ（公営 4 4 戸 ）	南砺市	■	■				40		-
	A15-003	住宅	一般	南砺市	間接	民間	-	-	克雪住宅普及事業	山間過疎地域への克雪住宅改 修補助	南砺市	■	■	■	■	■	4		-
	A15-004	住宅	一般	南砺市	間接	民間	-	-	南砺市に住んでみんまい け事業	定住奨励金制度（転入・持ち 家奨励金）	南砺市	■	■	■	■	■	35		-
	A15-005	住宅	一般	南砺市	直接	南砺市	-	-	公営住宅等整備事業	もみじ野団地建替	南砺市		■	■	■	■	980		策定済
											小計						1,262		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-006	住宅	一般	南砺市	直接	南砺市	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	地震防災マップ作成	南砺市			■				4		-
											小計							4		
											合計							1,266		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

南砺市ふるさと整備部都市整備課で実施

事後評価の実施時期

令和 8 年度

公表の方法

南砺市のホームページ

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

公営住宅の長寿命化や家賃の低廉化が実現し、住宅困窮者等への住宅の安定供給が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き、豊かで安全でゆとりのある住まい・まちづくりが実現するよう、住環境の向上に努める。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	114戸	公営住宅の入居希望者の減少
	最 終 実績値	81戸	
2	最 終 目標値	66%	
	最 終 実績値	66%	
3	最 終 目標値	40%	空き家バンク制度の認知度の向上と助成制度の拡充
	最 終 実績値	52%	
4	最 終 目標値	47%	想定以上に古い住宅の建て替えが進んだため
	最 終 実績値	52%	